

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや  
ちくさ  
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 千464 千種区池下一丁目4番18号  
井上ビル4F D号  
Tel 763-5110  
会長 竹内真三

No.18 (1983~1984)

みんなにロータリーを —— みんなに奉仕を  
Share Rotary —— Serve People

1983~84年度RI会長 ウィリアムE. スケルトン

## 第62回例会 昭和58年11月1日(火)晴

◇ “君が代” “奉仕の理想”

◇ 出席報告

会員 50(49)名 出席 40名  
出席率 81.63%

◇ 前回 10月25日(修正出席率) 100%  
make up

橋本君(10/31), 河合君(10/28港), 黒野君  
(10/27瑞穂), 松居君(10/31東), 宮尾君(10/  
26南), 佐野君(10/27東南), 菅原君(10/26名  
北), 鈴木(正)君(10/27東南), 鈴木(猛)君  
(10/21港), 都築君(10/26南)

◇ 誕生日祝福

宮尾夫人(11/2), 青山夫人(11/4)

◇ ニコボックス

和合RC吉田君(貴クラブへ初めて伺いまし  
た), 佐野君(中京TV「愛知の話題」に11  
/7, 12時55分に東野英進氏との対談で出演し  
ます), 竹内君(ラベルボタンを忘れまして),  
大口君(ロータリー財団の月間によせて), 宮  
尾君(夫人誕生祝), 青山君(夫人誕生祝), 鈴  
木(正)君(結婚記念祝), 石田君(結婚記念祝)

◇ 三輪幹事報告

1. 次回例会終了後, 臨時総会を行いますの  
で全会員そのままお残り下さい。
2. 市内14RC合同囲碁の大会が11月12日  
(土) 1時より中部日本棋院にて行なわれ  
ます。参加希望者は事務局まで御連絡下さ  
い。
3. 第265地区近江八幡RCより年次大会の  
案内が届いております。参加希望者は事務  
局までお申し出下さい。

◇ 和田親睦副委員長報告

来たる12月14日(火), 年末家族会を開催  
いたします。今年は当クラブ単独で行ないま  
すので是非参加頂きますようお願いいたしま  
す。

◇ 新入会員紹介



氏名 原 富士雄 君  
生年月日 昭和10年5月28日  
事業所 (株)陽光堂  
千種区今池4-5-28  
TEL 241-6709  
地位 取締役社長  
自宅 名東区新宿2-121  
推薦者 竹内 真三  
職業分類 写真製版

◇ 竹内会長挨拶

『酒と煙草』について私の考えを少し述べ  
てみます。

私の所属しています医師会では会議中は集  
会の大小を問わず禁煙ということになりました。  
『RCもそうなるならばそれに越したこ  
とはないが……』と私も内心では思っており  
ます。しかし, どうも未だ当クラブの問題と  
しては提案できずしております。『煙草』と並  
んでし好品の大関は『酒』でありましょう。  
しかし, 『酒』を止めようとの声が出ぬのは  
大体において, 酒にはT.P.O.が完成してい  
るからではないかと考えています。飲酒は仕  
事中からガブガブというのは先ずありませ  
ん。「時の制約」と「場所の制約」があっ  
て酒が愛されているからこそ世間一般から煙草  
程目の敵にされないのではないのでしょうか。

近頃は医学においても疫学が大流行です。  
喫煙は必ずしも肺癌を生むものではありません。  
肺癌の可能性を生むのです。前者は病因

論ですが可能性は統計論です。逆に言葉をかえると非喫煙は肺癌にならないかという非喫煙でも肺癌になります。しかし可能性は確かに減ります。そここのことです。

喫煙にしても飲酒にしても是非のバランスというかT. P. Oが肝腎ではないかと思うのです。換気の充分な空間があれば喫煙はよろしいのではないか。そこで『茶』に『茶道』があり『華』に『華道』があるように『煙草』にも『煙道』の発想を提案したいのです。つまり喫煙のT. P. Oの提案です。

こう考えてくると当RCでの禁煙提案に少々躊躇を覚えるのです。むしろ『節煙』提案をして『程々に…』と申し上げるに止めようと思うのです。

中国の林語堂先生の言葉にこういうのがあります。

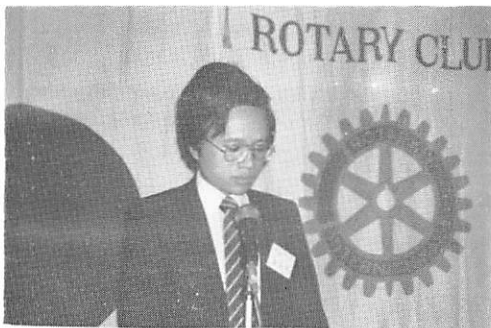
『今日の世界は喫煙家と非喫煙家とに分れている。喫煙家が禁煙家に多少の迷惑をかけていることは事実だが、その迷惑が肉体的なものであるのに対し、禁煙家が喫煙家にかかる迷惑は精神的なものである』達人の余裕というか流石に皮肉屋の林先生。言い得て妙だと思わずにいられません。こんなことを言うのと禁煙運動家から袋叩きにされそうですが、どうも日本人というのは“一犬空に吠えて万犬是に習う”の嫌いがあります。田中排斥といい、禁煙運動といい、振子が大きすぎる感じが致します。

今の世の中、情報過多のために情報に振り回されすぎて（一犬吠ゆる）右往左往が余りにも激しいのではないか（万犬是に習う乎）と泌々と思うのです。

Rtnたるものは肉体的にも精神的にも余裕をもってよるずに接したいものです。

◇講 演

“ロータリー奨学金と私の留学生活”  
米山奨学生 劉奕煥 君



私は昭和53年8月に日本へきました。2年間の兵役を終えて、しばらく父の仕事を手伝いました。私は3年間店員をやっているうち、自分は物事の見方がだんだん鈍くなってきて、これ以上になると社会人としては未熟になってしまうと思って、日本へ留学するこ

とを決意しました。南山大学の留学生別科で1年半日本語を勉強して、55年4月に正式に南山大学経済学部に入りました。その時、日本の物価は台湾の3倍でした。私一人の生活費は台湾で一つの小さな家庭の生活費に相当しました。しかし、日本の入国管理法によって留学生はアルバイトをしてはいけないので、自費で留学する私は、生活費の支出面に気をつかわなければなりませんでした。

当時私は南山大学の男子寮に入り、寮費、食費、小遣いを入れて、1カ月最低5万円の生活費が必要でした。小遣いといっても、本を買ったり、映画を見に行ったりするのではなく、ただ交通費と果物代でした。本当に好きな本があって買いたくても、節約のために買うのをやめました。家からはお金の使い方についてなにも制限していませんが、私は家に負担が沢山かからないようにすべての点で節約しました。

みなさんのおかげで私は4月からロータリー奨学生として千種ロータリークラブにお世話になることになりました。4月のときに私は卒業論文作成のために毎日名古屋大学の図書館へ資料をさがしにいきました。名大から八事まで歩いて約35分かかりますが、バスなら5、6分しかかかりません。その時ロータリー奨学金をもらっていたのでバスで帰ることにしました。バスの中で私はこう思いました。“もしロータリー奨学金をもらわなかったら、私はおそらく歩いて帰るだろう”と。ロータリークラブに対して初めて有難く感じました。ロータリー奨学金をもらってから生活パターンが変わってきました。ぜいたくな生活はしていませんが、好きな本があったら買うことができますし、喫茶店にもたまに入るようになりました。ロータリー奨学金をもらってから私は2kg太りました。ロータリークラブは私を変えたといってもいいすぎではありません。この有難い気持ちはいつまでも私の心の中に保っていきます。

——第12回ゴルフ会成績——

(10月27日(木) 東名CCにて)

| R  | NAME  | I  | O  | G   | H  | NET |
|----|-------|----|----|-----|----|-----|
| 優勝 | 久保田 皓 | 40 | 44 | 84  | 9  | 75  |
| 2位 | 松居 敬二 | 41 | 45 | 86  | 9  | 77  |
| 3位 | 成田 良治 | 49 | 49 | 98  | 15 | 83  |
| 4位 | 浜口 龍男 | 50 | 49 | 99  | 14 | 85  |
| 5位 | 水野 賀績 | 45 | 52 | 97  | 10 | 87  |
| BB | 谷口 暢宏 | 50 | 56 | 106 | 15 | 91  |

次回は11月15日(火)、各務原CCにて行います。人数に制約がありますので早目にお申し出下さい。(ゴルフ会幹事 松居)

◇次回例会(11月8日)

講演 “貨幣の歴史”  
東海バンク貨幣資料館  
館長 鬼頭 晴彦 氏 (紹介者 小林君)

◇次々回例会(11月15日)

ファイアサイドミーティングのため、講演はございません。